

✿□■□■□✿□■□■□■□✿□■□■□■□✿□■□■□■□✿
メールニュース7月号 理研バイオリソースセンター実験植物開発室
✿□■□■□✿□■□■□■□✿□■□■□■□✿□■□■□■□✿

2015. 7. 30

このメールは、最近リソースの請求をされた方、技術研修に参加された方、及び展示会等にて実験植物開発室からのメールニュースを希望された方を対象に送信しています。配信不要の方はお手数ですが、 plant@brc.riken.jp までご連絡ください。

-----● 国際シロイヌナズナ研究会議 (ICAR2015) について ●-----

7月5日より9日まで Palais des Congr s にて約1,000名の参加者を迎えて ICAR2015 が開催されました。同会議では、Araport (シロイヌナズナの研究情報のポータルサイト) の整備状況について紹介するワークショップが持たれ、TAIR10の更新版として Arapot11 を準備していることが報告されました。今後、Araport の発展が期待されます。

同時に開催された国際シロイヌナズナ研究推進委員会 (MASC) では今後の運営方法と、2017年以降の ICAR の開催地について検討が行われました。2016年は6月29日-7月3日の日程で Gyeongju Hwabaek international Convention Center (Korea) で開催されます。MASC の Annual report は <http://www.arabidopsisresearch.org/index.php/en/> から、弊室の参加報告書は以下よりご覧いただけます。

<http://epd.brc.riken.jp/ja/archives/3400>

-----● 学会のお知らせ ●-----

以下の学会にて、植物リソースに関わる BRC の取組みについて紹介します。ぜひご来場ください。

1. 第33回日本植物細胞分子生物学会 (東京) 大会・シンポジウム (8月10日~12日)
・P-53 平成27年度の理研 BRC における植物培養細胞リソースに関連する事業について (小林俊弘)
<http://www.knt.co.jp/ec/2015/jspcmb33/index.html>
2. 日本植物学会第79回大会 (新潟、9月8日~10日)
・P-098 シロイヌナズナ近縁種の環境ストレス応答とデータベース整備 (井内聖)
・P-207 平成27年度に理研 BRC が実施する植物培養細胞リソースに関連する事業について (小林俊弘)
<http://bsj.or.jp/bsj79/index.html>

-----● 便利な制度の紹介: シロイヌナズナ野生株の遺伝型解析サービス ●-----

国際協力による遺伝子破壊株の整備が行われた結果、シロイヌナズナでは単一の遺伝子により制御される現象の解明が進んでいます。一方、量的形質など複数の遺伝子により制御される現象の解明では、しばしば野生系統が利用されています。実験植物開発室では、目的の表現型を示す野生系統の選抜を効率的に行うためのリソースとして、保有する400系統の種子を混合したプール種子のセットを提供しております。更にプール種子よりスクリーニングで選抜した個体がどの野生系統に由来するかを同定する場合にご利用できるサービスとして、遺伝型解析サービスを実施しております。研究への活用をご検討いただければ幸いです。

http://epd.brc.riken.jp/ja/resource/catalog_plantc/arabidopsis_poolset

● 利用者の皆様へ ●

理研BRCのリソース事業は皆様のご協力により支えられております。ご意見、ご要望がありましたらぜひ下記までお知らせいただければ幸いです。リソース寄託のご相談もお待ちしております。

❀*:.・'° ❀° '・:*:.。 ❀.:*:.・'° ❀。.:*:.。.:*❀

理化学研究所バイオリソースセンター
実験植物開発室 提供係
〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-1-1
TEL 029-836-9067/FAX 029-836-9053
MAIL plant@brc.riken.jp
HP <http://epd.brc.riken.jp/>

❀*:.・'° ❀° '・:*:.。 ❀.:*:.・'° ❀。.:*:.。.:*❀